

来自首都圈中心的信息

首都圏センターから

来自远距离学习课程学员的声音

在这里，我们给大家介绍一篇通过远距离学习而修完本中心日语学习课程中较受欢迎的「与近邻交往会话」的宫城县归子女士的感想。

与近邻交往会话”学习之感 归子

通过“与近邻交往会话”的学习，对我这个在中国生活了50多年后，又回到了陌生的祖国的孤儿来说作用太大了。我虽然回到了祖国，但，一切都是陌生的，生活中最大的障碍就是语言不通，生活习惯的不同，而这本教材就好似我们在日本生活的“大事典”，凡是生活的周围要发生的事，都一一告诉你应该怎么去做，应该怎么去说，应注意什么，怎样和自己周围的日本人交往等等。

在学习之前，我很少和周围的日本人交往，总认为他们很奇怪，不好交往。通过学习，我慢慢地从和他们打招呼开始，到互相交往，从而感到他们也是很亲切，从那以后，不管在什么地方遇到了，都会互相打招呼，交谈一会儿。

在这学期的学习中，非常感谢我的担当老师，我们虽然没有见过面，但通过老师一次又一次认真地仔细地批改，和那亲切的评语中，感觉到他是一位可亲又可敬的老师。

也非常感谢センター所有的老师，您们为我们付出了不少心血，我从心里表示感谢，为我们开辟了这么好的学习园地，特别是我们距离远的人也能得到这么好的学习机会。今后，一定要加倍努力学习，尽快尽好地掌握日语。

遠隔学習課程受講生の声

今回は、首都圏センター日本語学習課程の中でも人気の高い「近隣交際会話コース」の遠隔学習課程を修了された宮城県の帰子さんの感想をご紹介します。

「近隣交際会話」の学習を通じ、50年余りの中国生活の後に、再び不案内な祖国にまい戻って来た孤児としては、この学習は大変役に立ちました。祖国に帰って来たとはいえ、何から何までわからないことだらけの生活で、最も大きな障害はことばの問題でした。生活習慣の異なる中で、この教材は私たちの日本生活での「大辞典」となり、日常生活で生じるほとんどのことについて、ひとつひとつどのようにすべきか、どのように言うべきか、何に注意すべきか、またどのように周囲の日本人と交流するのか等を教えてくれました。

学習前には、周囲の日本人の様子がおかしく感じられ交友関係も少なく、なかなかうまく交際出来ませんでした。学習を通じて、少しずつ彼らと世間話ができるようになり、お互い挨拶するようになると、彼らも大変親切にしてくれているように感じられ、それからは、どこで会ってもお互い挨拶や会話ができるようになりました。

今学期の学習では、私の担当の先生には大変感謝しています。私たちは一度もお会いしたことがありませんが、先生に1回、1回懇切丁寧に添削していただき、その親切なアドバイスの中から、優しくて尊敬できる先生の人となりを感じられました。

また、センターの全ての先生にも感謝いたします。皆様が私たちのためにただならぬ尽力を注いでいただき、私たちのために学習の場を設けていただいたこと、特に遠距離の学習者が良き学習の機会を得られたことに心より感謝いたします。今後、できるだけ早く、できるだけ多く日本語が習得できるように、より一層努力して学習に取り組んで行こうと思います。

打门球，交朋友

大家在各自的住处附近，是否见过有人打门球呢？这项原本诞生于日本的体育项目，今天已经发展成亚洲、乃至世界体育大会的比赛项目了。据说中国拥有500万打门球的人。门球即是简单的、谁都能马上进入的体育项目，也是越打越深奥的体育项目。

支援交流中心去年9月18日，在日本门球联盟的全面支持下，首次于都内的台东区开设了入门讲座。大家做了基础练习之后，马上进行比赛训练。五人一组，采取两组对抗赛的形式。那天年长者中，有发着低烧的O先生，还有出院后在家中疗养的K女士的身影。从十几岁到六十几岁，大家平等地进行了竞赛。

“等技术好一些了，就和地区里的门球活动小组赛赛看。”联盟负责人的话，使大家有了期待。据当天最优秀选手N先生说“我家附近有一个活动同好会。去观摩了一下，好像弄懂了一点窍门儿。我真想早日学会门球打法，好加入同好会。”

支援交流中心将不断地探讨摸索今后如何使更多的归国者通过门球来找到与地区进行交流的契机这一支援方案。

也敬请各位协助我们下一次在都内江戸川区、再下一次能在别的县举行入门讲座。
※希望了解「门球规则」的人，我们将给您寄送简单的中文说明，请与首都圏中心的平城老师联系。

ゲートボールを通じて、友達を作る。

みなさんは、近所でゲートボールをする人たちを見かけたことがありますか。日本で生まれたこのスポーツは、今やアジア大会、世界大会も行われ、中国には500万人のゲートボール人口がいると言われていています。簡単で誰でもすぐ始められる一方、やればやるほど奥が深いスポーツです。

首都圏センターでは、去る9月18日、日本ゲートボ

ール連合の全面的な支援を得て、都内台東区で初の入門講座を開きました。基礎練習の後、すぐに練習試合をはじめます。5人1組で2チーム対抗戦です。年長者の中には微熱のあるOさん、退院後自宅療養中のKさんの姿も。10代から60代まで、みんなが対等に競い合うことができました。

「少し上手になったら、地元のサークルと対抗試合をやってみましょう。」という連合スタッフの言葉に期待を膨らませています。当日の最優秀選手のNさんは「近所にゲートボールサークルがあるんだ。見学していたら少しわかるようになった。早くやり方を覚えてサークルに入りたい。」そうです。

支援交流センターでは、今後一人でも多くの帰国者がゲートボールを通じて地域での交流のきっかけを掴めるよう支援策を検討していきたいと考えています。

次回は、都内江戸川区で、その次は他県で、入門講座を開けるようみなさんも協力してください。

※「ゲートボールのルール」を知りたい方は、簡単な中国語版説明文をお送りします。首都圏センター（平城）まで問い合わせください。

参加人员的感想 李 承锦

过去，在中国也看到过有人打门球。觉得那是没有体力的人的体育活动。这次亲自参加并体验了交流中心办的门球教室活动，觉得不简单。门球活动不仅有像台球比赛的打法和规则，还有足球、棒球中集体主义精神的发挥。这种活动不失为中老年人增强体质，培养人们集体主义优胜精神的好办法好形式。



支援交流中心为我们能及早的溶入日本社会打下了语言基础。又为了我们能与广大日本朋友相互交流增进友谊办了门球活动。为此深表谢意。

以前、中国でゲートボールしている人を見たことがありました。その時「あれは体力のない人がやるスポーツだろう。」位に考えていました。今回センターが開いたゲートボール教室に参加して、自分で体験してみると「そんなに簡単なものじゃないな。」と思いまし

た。ゲートボールは、ビリヤードの打法やルールと共通した面があるだけでなく、サッカーや野球に見られるチームワークの精神が発揮されるのです。このような活動は中高年の体質改善に役立つだけでなく、人々のチームワーク精神を養うのによい方法だと言えます。

センターは私たちが早く日本社会に融けこむように、そして多くの日本人と交流して友情が増すようにとゲートボール活動を実施してくれました。私はみんなと一緒に最後まで一生懸命取り組もうとおもいます。